ハナショウブ

紫苑祭が行われました

９月２２日（金）、２３日（祝）に紫苑祭が行われました。今年は４年ぶりにコロナ禍前同様にご来賓や保護者の方をお招きし、生徒たちの活躍の場を見ていただくことができました。小学６年生を招待しての交流合唱も４年ぶりに行うことができ、大勢で歌うことのよさを感じることができました。総合的な学習の発表では、これまでの学習や追究の成果を発表することができました。フリーステージでは３つのグループがそれぞれの活動の成果を精一杯披露しました。吹奏楽部のステージ発表は、みんながよく知っている曲も交えて迫力がありましたし、展示されていた美術部、パソコン部の作品も個性が見てとれる素晴らしいものでした。教室等に展示してあった、技術・家庭や美術の授業で製作した作品もどれも力作ぞろいでした。

紫苑祭の中の体育祭は、雨天が心配された中予定通りに行うことができました。クラスごとに取り組んだ大なわの８の字跳びでは、当日ベストを更新したというクラスがいくつもあるなど、協力して物事に取り組むことの素晴らしさを体感できました。全員リレーでは思わぬ大差がつきましたが最後の１人が走り終わるまでみんなで応援する姿が見られました。

副会長の公約から生まれた新企画の南中生の主張では、クラスの代表が普段思っていることを大きな声で発表しました。どの場面においても、生徒の皆さんの生き生きとした姿が印象に残る２日間でした。

なお、音楽祭は１１月２日（木）に延期することとしました。今のところ、ご観覧に関する制限は一切設けない予定です。１１月７日（火）の授業参観日も併せ、多くの皆様のご来校をお待ちしております。

小中交流合唱

運動会　全員リレー

南中生の主張

生徒会役員の皆さん

中体連新人大会が始まっています

９月３日（日）の水泳競技を皮切りに中体連新人大会が始まっています。これまでに水泳の他、陸上競技、男女ソフトテニスが行われ、各種目で依田窪南部中の大活躍が見られています（１０月１５日現在の詳細は裏面に）。今年度も４つの部が、部員不足等で他校との合同チームでの参加となります。人数が少なくて思うような活動ができないといった悩みもあるかとは思いますが、自分たちのベストを尽くして大会を楽しんできてください。

引き続き感染症対策をお願いします

５月に新型コロナウィルスの感染法上の扱いが５類となり、さまざまな活動が制限なく行われるようになりましたが、インフルエンザも含めた感染症にはまだまだ注意が必要です。本校でも先月１つの学年が学年閉鎖、他の１クラスが学級閉鎖となりました。今後におきましても手洗い、うがい、換気などの感染症対策に心がけていただきますようお願いします。

＜お知らせ＞

○別紙でもお知らせいたしますが、今年度はＰＴＡ教養部と厚生部の共催で、学校保健委員会を兼ねて外部の講師の方をお招きして講演会を開催します。

・１１月　７日（火）　講師：加藤史子先生（メンタルトレーナー）
演題：「何があっても大丈夫！心は誰でも強くなれる」

授業参観日でもありますので、ご都合をつけていただきぜひご来校ください。

※生徒たちが安心して学校生活を過ごすことができるよう、依田窪南部中学校では、教職員による非違行為防止研修を日頃より継続して実施しています。